



2019年11月号
生麦保育園

秋から冬へとパトンタッチをするこの時季、1日の気温差が大きくなってきましたね。子どもたち一人一人の体調を見ながら、戸外遊びや散歩などを取り入れて、秋の自然を楽しみたいと思います。体調に気をつけて、元気に冬を迎えましょう！



足をぺったん

10月は、ハロウィンにちなんでカボチャおばけの制作をしました。保育者が見本を作っているのを見ると、そわそわと気になる様子。絵の具の色を自分で選び、目や口のパーツものりでペタペタ。。足の裏に保育者が絵の具を塗ると、「きもちいい」「つめたい」「くすぐったいよー」と様々な反応が見られ、制作を楽しんでいる姿が見られました♪ 今月の作品では初めての技法を取り入れる予定なので、楽しみにしててくださいね。

お返事できるかな

以前は、保育者が名前を呼んだり、話しかけてたりしても「。。。と無反応な子どもたちでしたが、「お返事してほしいな」と伝えると、少しずつ返事が聞こえてくるようになりました。遊びに夢中な時や、気分が乗らない時には、子どもの気持ちに寄り添いながら、返事をする事の大切さを引き続き伝えていけたらと思います。

お兄さんお姉さんと一緒に♪

りす組になってから他クラスとの関わりが増え、室内や園庭遊びだけでなく、一緒に散歩に出掛けることが多くなりました。そう組と手を繋ぐと、少し恥ずかしがっていたり、嬉しそうにしたり。。最近ではヘビ公園へ行くことが多いですが、河川敷や新貝ノ浜公園など、色々な所へ出掛けて、秋ならではの探索活動を楽しみたいと思います。



いっしょにあそぼ

言葉が増え、たくさん話すことができるようになり、友だちとの関わりが増えてきました。登園時には「おはよう」と互いに話しかけたり、パブリカのCDを流すと「いっしょに歌おう」と踊りながら一緒に歌ったりしています。相手に自分の気持ちを上手く伝えることができない場面では、手が出てしまうこともありますが、その際には保育者が間に入り話をすると、「ごめんね」「いいよ」と仲直り。すぐ一緒に遊び始めています。気持ちのすれ違いもまだまだ見られますが、その度に自分の気持ちを頑張って話そうとしている姿も微笑ましいです。



おしらせ

- ・外遊びや食事の後に着替えをするので、服のご用意と、体温調節のしやすい服装での登園をお願いします。
- ・11月から食後の歯ブラシを取り入れていきたいと思ひます。詳しくは後日お知らせします。

